

4月24日(火)、小6・中3全員に実施

# 全国 いっせい 「学力テスト」は 学力向上につながるのでしょうか？

いつの間にか

## 点取り競争を強め、 子どもと学校に順位をつける



文部科学省は、4月24日(火)全国の小6と中3全員を対象に「全国学力・学習状況調査」をおこないます。教科は国語と算数・数学。毎年実施する計画です。

### 目的 (実施要領から)

- (1) (文科省が)義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、改善を図る。

## 文科省のねらいは？

### 全国的な点取り競争！

いっせいに全員を対象にするのです。

- (1) の目的なら、全員を対象にする必要がなく、何%かの学校を抽出すれば十分です。
- (2) の目的は、「全国的な状況との関係において」把握することを迫り、子どもや学校や市教委に、全国での順位を気にした競争をさせることをねらっています。教育破壊に直結します。

全国いっせいに、氏名を書かせて実施するところから、学校・子どもたちの間で順位争いが起こります。

点数中心の狭い学力観を助長して子どもの全面的発達を妨げます。すでに「極度に競争的な教育の中にある(1998年、2004年国連子どもの権利委員会の勧告)」日本の子どもたちを、いっそう激しい競争の中へ追い立てることになるでしょう。

### 「みんなの会」 3回にわたって 市教委に申し入れ

私たちは、「点取り競争をさせるな」と小矢部市教委に次のことを求めてきました。

- ① 全国一斉「学力テスト」に参加しないこと。
- ② 参加するとしても、各学校ごとの結果を公表しないこと。
- ③ 氏名や出席番号を記入させない措置(整理番号等)をとること。

### 市教委 「学校ごとの結果を公表しない」

市教育長は、3月市議会で「個々の学校名を明らかにすると学校の序列化や過度の学力競争につながることから、学校名を明らかにした公表はおこなわない。」と明言しました。当初「公表する」としていた態度を改めたものです。

みんなの会小矢部 (明るい富山県政をみんなでつくる小矢部市の会)

代表 堀内喜亨 小矢部市胡麻島206 TEL 61-3029

「競争しないと子どもは勉強しない。運動会でも競争しているではないか。社会に出れば競争の世だ。教育にも競争は大事だ。」と考える人たちがいますが…

## 点取り競争をすすめると…

### 子どもが 最大の犠牲に

テストの得点を「学力」と考えて「何点取ったらどの学校に行ける」という感覚で勉強を続けると、正解はできても、意味について深く理解したり応用したりする本質的な力が身につけません。

計算テストで96点を取って、「悔しい！」と暴れまくった子がいます。高得点でも友達の点数と比べてイライラしているのです。このような事態がもっと広がれば、仲間と助け合い、学び合い、高め合い、みんなでできる喜びやわかる喜びを味わう場が妨げられます。

友達づきあいのできない子や自分さえよければと行動する子が増え、学校は、力で抑えなければまともなりません。管理的な対応のもとでは、子どもたちのストレスは、いじめ・不登校へと向かうことも多いと言われます。

点取り競争の学力観では、自分たちがどんな位置なのかだけが優先になってしまいます。これでは、「人格の完成」をめざすという教育の大目的が果たせません。

## いま 学校で

### さっそく 点取り対策

県西部のある中学校では、3月上旬1・2年生を対象に全国レベルのデータと対比ができるA社の実力テスト(国・数・英)を実施し、期末までに、分野別に分析し全国レベルとの対比を示した結果が本人に渡されました。さっそく、4月の本テストに備えて点数を上げるための対策です。できることなら悪い結果を取りたくない、本来の授業もカットして点取らせ競争の始まりです。

毎年繰り返されれば、こんな事態がますますエスカレート……

## 45年前 学校で

### 目に余る教育荒廃

1960年代前半にも文部省が全国一斉「学力テスト」おこないました。これによる教育荒廃がひどく、特に日本一を争った香川・愛媛での実態は目に余るものでした。その一例……

- ◆ 図工や体育の時間は、テストに出る教科の復習ばかり。
- ◇ 学力の低い生徒をテストから除くため強制的に特殊学級にいれ、特殊学級の設置率が全国トップになった。<香川>
- ◆ 校長の指示で、①成績の悪い子を、覗きやすいように、成績の良い子の左隣に座らせる。(右隣では覗きにくい) ②成績の悪い子に、テストの時間、忘れ物をとりに帰らせる。休ませる。③間違っただけの子に、教師が指でトントンたたいて気づかせる。



# 全国いっせい学力テスト

# 廃止の声を高めましょう

教育委員会も、学校も保護者も子どもも、マスコミも

## 「学テ」の点数にとらわれないで!

小矢部市は「学力テスト」に参加しますが、「競争の原理」をできるだけ持ち込まないように、みんなが努力しましょう。でないと、教育の「質」の向上どころか「荒廃」が起こります。

教育再生会議や文科省は、学力テストの成績を公表させ、成績の良い学校には、多くの生徒が集まるような仕組み(学校自由選択制)をつくり、予算を多く配分(教育バウチャー制)しようとしています。

学校や教育委員会の目を「点数」に向けさせ、教育全体をコントロールする仕組みをつくり上げようとしているのです。こんなことを許してはなりません。



## 記名調査で、受験企業が全国の小6、中3の個人情報すべてを握る

全国一斉「学力テスト」の採点・集計・分析は、すべて、ベネッセコーポレーション(中心は「進研ゼミ」) <小6>とNTTデータ(中心は旺文社) <中3>という受験通信講座や模擬試験を専門とする受験企業に委託します。

教科の解答用紙のほか、「児童生徒質問用紙」も学校名・氏名を書いてこの企業に送りますから、小6、中3の240万人の子どものデータを受験企業が握ることになります。

11月の予備調査では、「質問用紙」に「朝食を毎日食べているか」「1日あたりどのくらいの時間テレビを見ているか」「1週間に何日塾にかよっているか」「家に

本がどれくらいあるか」「家の人から大切にされていると思うか」「先生から認められていると思うか」など90数項目の質問がありました(全国的に沸き起こった批判に押されて、1部引込める予定)。

家庭のプライバシーも受験企業に筒抜けになる恐れがあります。これらが利潤追求に利用されないとも限りません。

すでに数年前から学力テストがおこなわれている東京都では、教材業者から「お宅のお子さんの都内の順位を教えてください」という電話を受けた親もいるということです。

## これが大切! 生活や将来に役立つ体系的知識

暗記するだけでは  
本当の力にはなりません

「8つの袋にクリが6個ずつ入っています。クリは全部でいくつあるでしょう」という文章題の式を $8 \times 6$ とする子がたくさんいます。でも掛け算の意味を正しく理解した子は、6個入っている袋が8つだから、 $6 \times 8$ とします。答えはどちらも48ですが、掛け算の本当の意味を理解していない子はそのうちにつまずくのです。たとえば、 $6 \times 1/2$  が6個のクリの入っている袋の半分を表すことがわからず、割合の学習へのつまづきが始まるのです。基本がよく理解されることが第一です。

「なぜ、それを勉強するのか」  
わからないと、勉強嫌いに

自分の生活の中で、今学習していることの意味を見つけていけば、そこから体系的知識へと増やしていけます。友達といろいろ話し合うといっそう広く深く、なぜその基本が大切なのかわかります。これが第二です。この二つがあいまいで勉強嫌いになる子が多くいます。

現代は、もっと多面的な力を求めています

また、今の社会では、意欲、創造性、対人関係をつくる能力など、今まで意識されなかった能力も求められています。生活環境で決まる部分が大きく、数量化のできない力です。企業が求めるだけでなく、子どもたちにも、自分の生き方の課題として関心が高いものです。学校では、いろんな友達と交わることでこれらの力がつけられます。

▼家庭にもっともっと「ゆとり」を!

親が家で子どもにもっと長くいられるように、労働条件を改善することが必要です。

▼学校にもっと自由と権限を!

学校では、点取り競争ではなく、親と教師が子どもたちに最適のメニューを作り出して、それを実施できる教育条件をつくることこそ大切です。学校を上意下達の組織ではなく、教育機関として自立させ、先生たちのゆとりを作り出すことです。

▼もっと先生を増やしてください!

## 学校に「競争の原理」はいらない!

### 「学テ」に、参加しません

愛知県犬山市 教育長の主張(要点)

- 1、日々の教育活動の改善のためには、テストは、授業や子どもの実態に合わせて、学年学級でそのつどやる。瞬間的に切り取った学力の一部を、半年後に返されても現場で使い物にならない。
- 2、犬山市の教育のねらいは、「人格の形成」と「学力の保障」。
- 3、そのために少人数学級にし、学びあいの授業を通して、人間関係を豊かにしていくながら、幅広い学力形成に勤めている。
- 4、「学力テスト」で競争の原理を持ち込めば、学校は点取り競争の場となり、人間関係をはくむ土壌を汚す。
- 5、豊かな人間関係の中で人格形成と学力の保障に勤めてきた犬山市の教育にとって、全国一斉「学力テスト」は有害無益である。